

■建物内光配線システム専門部会

概要

総務省の発表によると、2023年9月において、光ファイバを用いるFTTH（Fiber To The Home）契約者数は3997万、前年同期比4.9%増で推移しており、コロナ禍におけるリモートワーク需要が落ち着いたものの増加傾向を維持している。5Gの契約数は8054万（前年同期比40.1%増）および広帯域ワイヤレスアクセスの契約数は8602万（前年同期比4.9%増）となっており、ワイヤレスアクセスとしてのブロードバンドニーズが依然堅調であることが伺える。

インターネットやIP電話、映像などの各種FTTHサービスを受けるための住宅内の情報配線は、居住者の利用したいサービスやサービス提供者、および新築・既存住宅などによって異なり、居住者・使用者または住宅提供者・建物提供者が情報配線等を理解し、配管などの配線環境を整備しなければならない。

このような状況において、建物内光配線システム専門部会では、戸建／集合住宅・商用ビルの居住者または住宅提供者が、高速広帯域なデータ・映像サービスを利用するための光配線システムに関する標準化に取り組んでいる。具体的には、建物内におけるFTTH光配線やその技術動向などの情報発信・提供、そのための資料作成である。

部会開催予定(2024年度)

回	日程	曜	時間	会議形式
第1回	2024.5.13	月	15時～17時	online
第2回	2024.7.12	金	15時～17時	online
第3回	2024.9月		メール審議	
第4回	2024.12.6	金	15時～17時	hybrid
第5回	2025.2.14	金	15時～17時	online

(順不同)

参加メンバ
日本電信電話株式会社
古河電気工業株式会社
横河計測株式会社
株式会社フジクラ
P O F プロモーション
住友電気工業株式会社
一般財団法人日本規格協会